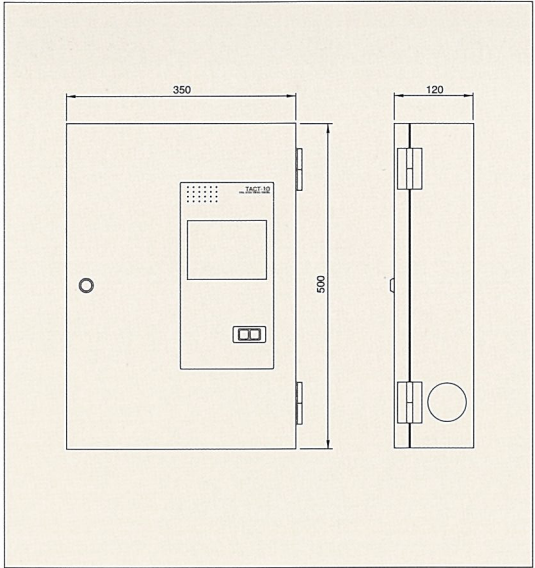


寸法図



仕様

型 式	TACT-10
電源入力	AC 100V ±10% 50/60Hz
消費電力	100VA (MAX) 最大100VA
外部出力電源	DC 12V ±15% 3A
停電補償	DC 13.8V シール鉛蓄電池 外部出力電源部なしで約2時間
スケジュール	41スケジュール8モード(本体21、オプション20)
例外日登録	30日
毎月/年間の特定日登録	各10日
固定休日の自動登録	30日
振替休日自動作成機能	有り
例外日の自動抹消機能	有り
時計の自動修正機能	有り(スケジュール設定及びシーケンス設定)
液晶表示	20文字(W)×15文字(H)全角漢字文字表示可
音声ガイダンス	標準3種(最大8種) 合計最大2分
重量	15Kg
センター装置(コンピュータ)	KAP-288、KFP-1000UN、KFP-1500UN
センター装置(通信制御装置)	UST、KFR-1211「1/2T」 KFR-5050「1/2T」
TACT-10用通信ポート	ローカルシリアルライン(本体用) RS232C(UNC用) RS485(凡用)

周辺機器



※外観及び仕様については、改良の為予告無く変更することがありますのでご了承下さい。

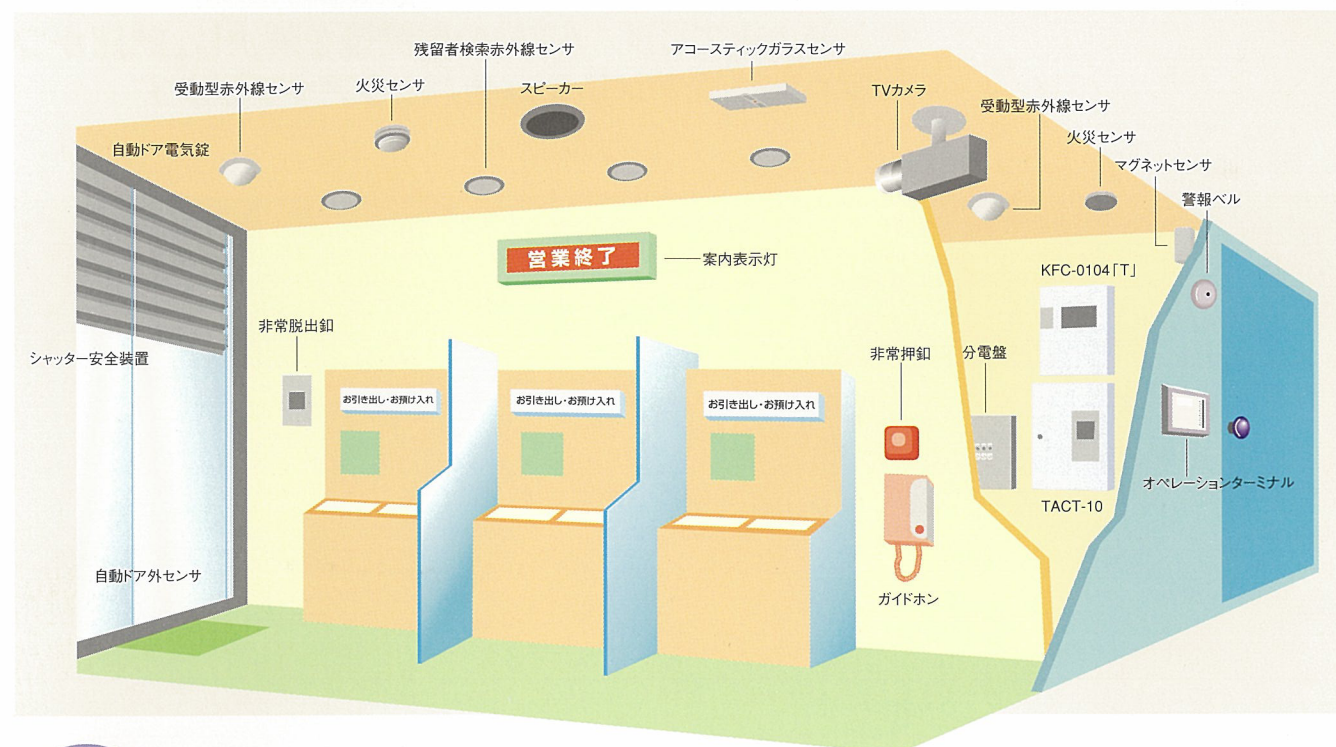
キャッシュコーナー自動運行/遠隔監視システム

TACT-10

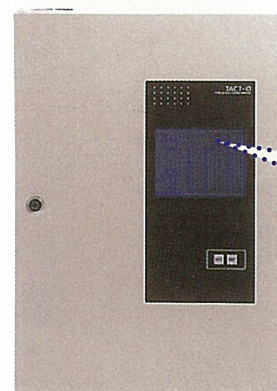
完全無人化でCD/ATMの諸問題を解決し、的確かつ
効率的な監視でシステムをバックアップします



TACT-10は、金融機関のCS(キャッシュサービス)コーナーや、駅・デパート等の出張店舗(ブース)に最適な自動運行装置として、最大41種類の制御スケジュールと8種類の運行モードで対応します。



TACT-10 [自動運行装置]



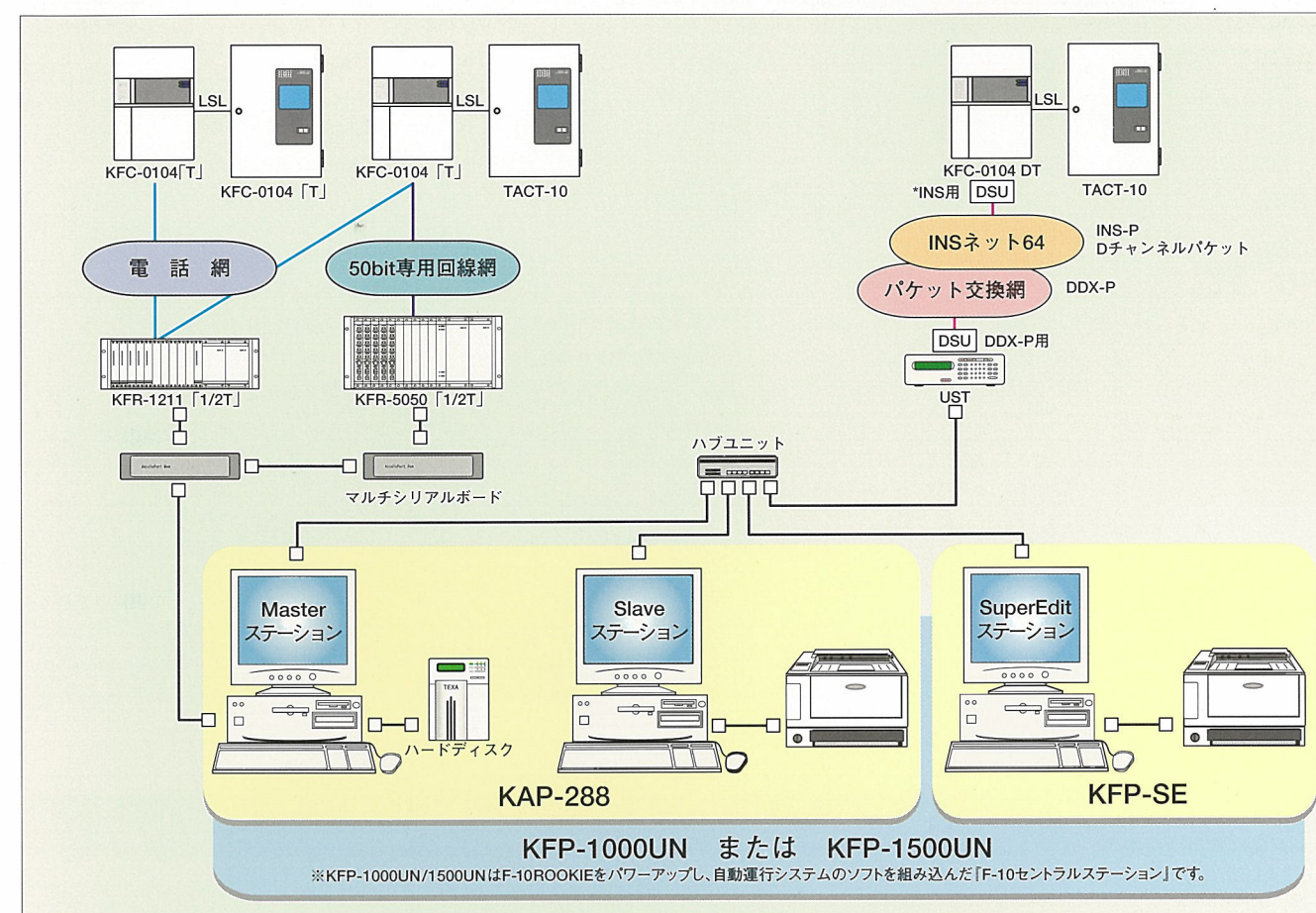
TACT-10

97年 1月23日(木) 18:15:08 客室警備 解除中 運行モード1	97年 1月23日(木) 18:15:08 客室警備 解除中 運行モード1
開閉店 * 機1 * 設06 * 設16	客センサ1 ○ 残留者異常—
モード * 機2 * 設07 * 設17	2 ○ 電気錠異常—
ガイドホン * 機3 * 設08 * 設18	3 ● シャッタ1異常—
シャッタ1 * 機4 * 設09 * 設19	4 ● シャッタ2異常—
シャッタ2 * 機5 * 設10 * 設20	客出入口扉 ● 客室侵入 —
電気錠 * 設1 * 設11 * 設21	施錠信号 ● ATMセンサ○
客室照明 * 設2 * 設12 * 設22	解錠信号 ● 機械室センサ●
空調パルス * 設3 * 設13 * 設23	上限LS1 ○ 空調信号 ○
予告 — 設4 — 設14 # 設24	下限LS1 ●
告知 — 設5 — 設15 # 設25	上限LS2 S1閉カウント0000回
客室警備解 *	下限LS2 S2閉カウント0000回

●設定画面には大型液晶画面を採用、簡単に確実な設定ができます。

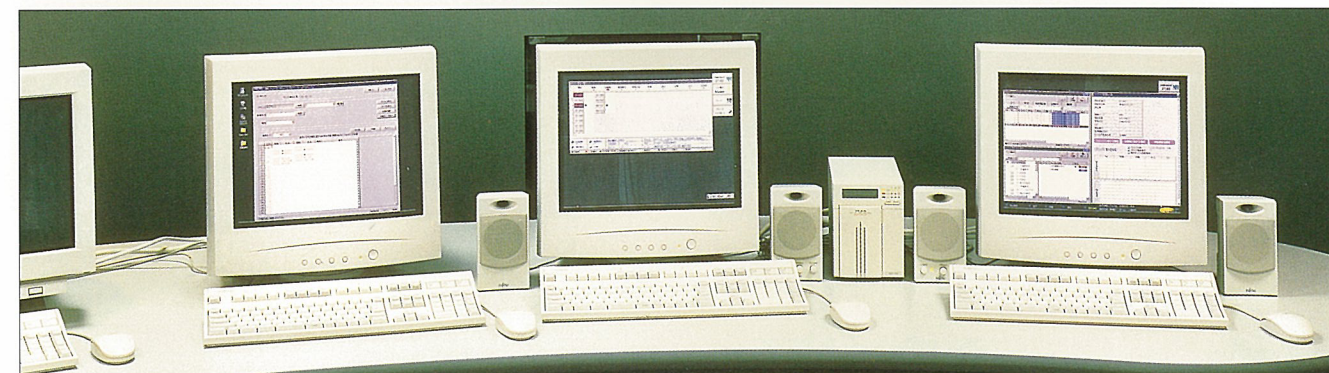
- 最大41種類の制御(スケジュール)と8種類の自動運行モードが、複雑なスケジュール運行に対応します。
- 年間のスケジュール運行がウィークリー設定と30日の例外処理日設定が基本となります。その他、毎月の特定期日設定、年間の特定期日設定、固定休日の設定、振替休日自動作成機能、例外日の自動抹消機能があります。
- 表示は、漢字文字対応のグラフィックLCDバックライト付きです。対話方式により、簡単確実なプログラムの設定ができ設定状態を一覧にして確認することができます。
- 各時間帯の設定は、秒単位で設定が可能です。
- シーケンス制御の設定は、LCD上で設定ができます。
- スケジュール運行に大切な時間は、センター装置の時間に毎日自動校正されます。
- コーナーの諸設備の稼働状況は、常時本装置で管理を行い、状態表示や警報表示により確認することが可能です。
- 操作ボックスとなるOT-06を接続することにより、500名の個人識別が可能です。(センター装置のVer.6.0以降)
- 停電の際、供給電源の停電信号をセンターに送信します。本機は1時間以上バックアップを可能としております。
- 通報信号数は、TACT本体で48信号、KFC-0104[T]DT本体で24信号有しています。(DI-16は2台接続が可能です。)

システム構成図



KAP-288 [自動運行監視装置]

多彩な遠隔制御機能・優れた警報監視・高度な設備運転監視で無人金融機関店舗やビル群管理などに適しています。



- 最大288店舗が接続でき、1店舗当たり最大104項目を5グループに分けて状態変化や防犯の監視ができます。
- コーナー側のTACTを通信制御することによりプログラムの設定や確認・変更、設備の強制 ON/OFFが容易に行えます。
- 多数のコーナー状況を一望できる監視画面や対話形式による、容易な操作で確実な監視業務を遂行することができます。
- 伝送ラインはDチャンネルパケットを利用したISDN回線や電話回線、専用線などの回線につながります。
- センター装置のOSに Windows NT®を採用し、マルチタスク処理ができます。
- 2台のステーションがお互いをサポートした2重化システムです。

※Windows NTは米国 Microsoft corp.の登録商標です。